

株式会社 ひらまつ

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿 4-17-3

Tel. 03-5793-8811(代表)

www.hiramatsu.co.jp

表紙：「THE HIRAMATSU HOTELS & RESORTS 宜野座」

Hiramatsu
Hiramatsu Inc.

2019年3月期 第2四半期株主通信

2018年4月1日～2018年9月30日



株主の皆様へ



代表取締役社長
陣内 孝也

株主の皆様におかれましては、格別のご高配を賜りまして厚く御礼申し上げます。
ここに、2019年3月期第2四半期株主通信(2018年4月1日～2018年9月30日)をお届けするにあたり、改めてご挨拶申し上げます。

目次

- P2 業績及び配当について
- P3 今後の展望—事業構造変革の推進
- P5 今後の展望—出店戦略
- P7 37期のトピックス
- P9 株主様に向けた取り組み
- P13 業績ハイライト

業績及び配当について

当第2四半期は、ホテル事業への積極投資を継続する一方、業績は、昨年と比べ減収減益と予想を下回る結果となりました。ホテル事業において、賢島、熱海、仙石原の既存3ホテルが安定的に推移したことに加え、当第2四半期に開業した「THE HIRAMATSU HOTELS & RESORTS 宜野座」が順調な滑り出しを見せ増収となりましたが、レストラン事業において、婚礼市場の変化・縮小の影響に加え、地震、台風、豪雨、記録的な酷暑等による集客数の減少、さらには、社会環境の変化に伴う人材不足の顕在化、社会的課題である「働き方改革」を鑑みた定休日の導入などから売上が前年を下回ったことが響き、減収となりました。また、減収による影響に加え、天候不順に伴う原材料費の高騰、ホテル事業推進に伴う新規出店コストの増加などにより、昨年に比べ減益となりました。

さらに、当期において賃貸借契約期間満了となる2つのレストランについて、経年に伴う出店地の環境変化やお客様のニーズが変化したことなどを鑑み、経営資源の選択と集中の一環として退店を決断いたしました。この退店に伴う店舗閉鎖損失を特別損失として計上したことにより、当第2四半期の最終利益は純損失となり、現在の事業環境や業績を勘案し慎重に検討しました結果、誠に遺憾ながら中間配当を見送らせて頂くことといたしました。株主の皆様には誠に申し訳ございませんが、ご理解賜りたくお願い申し上げます。

通期業績見通しにつきましては、第2四半期以降もレストラン事業を取り巻く環境が続くものと想定し、諸般の改革コストも織り込み、減額修正させていただきました。なお、通期の最終利益は黒字を想定しており、期末配当につきましては、最終的な業績の動向を踏まえ決定させていただきます。

現在当社では、ここ数年のレストラン事業を取り巻く様々な環境の変化を受け、レストランにおける「働き方改革」の推進や、選択と集中による既存出店地の再考と人材再配置による経営資源の最適化、ホテル事業の推進と確立などの事業構造変革を進めており、正に今その過渡期を迎えております。変革遂行の後には、安定的に利益を生む企業集団として従来の成長軌道に戻り、持続的な成長を実現してまいります。

株主の皆様におかれましては、足元の業績動向についてご心配をおかけいたしますが、成長の過程における一時的なものであることをご理解賜り、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

「人」を中心とする企業の在り方にこだわった事業構造変革を推進

レストランの付加価値の源泉は、レストランで働く「人」の力であり、料理人やサービス人の高い技術力やモチベーションが「良いレストラン」の原動力となります。従って、新店の開発はもちろんのこと、既存レストランやホテルの高いクオリティを維持するためにも、レストランに従事する「人」の採用と教育が当社グループの成長には欠かせない、とても重要な課題であります。

一方で、ここ数年、外食業界が抱える人手不足の問題が深刻化しております。人手不足が続くことで従業員一人ひとりの負担が増え、仕事への不満が募ることでモチベーションの低下やさらに人が辞めてしまう、負の連鎖となる危険性があります。そのため、お客様に対して最高のおも

てなしができなくなる、また忙しさのあまりお店自体が回らなくなってしまうなど、深刻な客離れが進むリスクがあります。

このような背景から当社では、事業構造変革の一環として、当社独自の「働き方改革」に応じた取り組みを進めております。今の時代に沿った料理人やサービス人の在り方を提案することで、レストランで働くことの魅力を訴求し、業界全体の雇用促進も視野に推進してまいります。また、「選択と集中」の観点から経年変化に伴う既存出店地の再考を行うと共に、合わせて人材の再配置を実施いたします。これらの取り組みにより、新店に必要な「人」の確保と、既存店のクオリティを維持向上することが可能となります。

当期から開始した事業構造変革の最優先課題は「人」に関する様々な課題の解決
社会環境の変化の応じた「働き方改革」や人材の再配置を計画・実施

1 「働き方改革」に応じた取り組み

- 外食業界を取り巻く社会環境の著しい変化に対応し、より優秀な人材を確保するために、就業時間や給与体系・評価制度の見直し、福利厚生の手当拡充等の取り組みを検討開始（一部先行実施中）
- 営業現場における事務作業の省力化を推進

より優秀な人材を
惹きつける
企業を目指す

2 既存出店地の再考と人材の再配置を実施

- 開業以降の経年に伴い、出店地の環境変化、消費者ニーズの変化から店舗環境を再考。定借契約満了を機に、2店の閉店を決定。
- 閉店予定店舗の人材をよりポテンシャルの高い店舗へ再配置

退店を好機とし、
「選択と集中」の効果を
既存店に
戦略的な再投資

最上位ブランドを頂点としたブランド・ヒエラルキーを確立

当社は、2016年7月に「THE HIRAMATSU HOTELS & RESORTS 賢島」(8室)の出店を皮切りにホテル事業に本格参入し、熱海(13室)、仙石原(11室)、宜野座(19室)と段階的に出店を重ね、「滞在するレストラン」という新たな市場を確立いたしました。今後もこのスタイルでの出店を継続する一方で、新たなターゲット層を取り込むべく「都市型ラグジュアリーホテル」(京都)や「滞在型リゾート

ホテル」(軽井沢、那須)、50室超の「都市型ホテル」(関西地方)など、新たなホテル・ブランドの開発を進め、ホテル出店戦略の多様化を図ってまいります。将来的には、「THE HIRAMATSU HOTELS & RESORTS」を最上位ブランドとしたブランド・ヒエラルキーを確立させ、顧客層を広げることでホテル事業の収益力の安定化を図り、当社の事業基盤の一翼として成長させてまいります。

THE HIRAMATSU HOTELS & RESORTSを最上位ブランドとし、
新たなターゲット層を取り込む新規ホテル・ブランドを開発し、出店戦略の多様化を図る

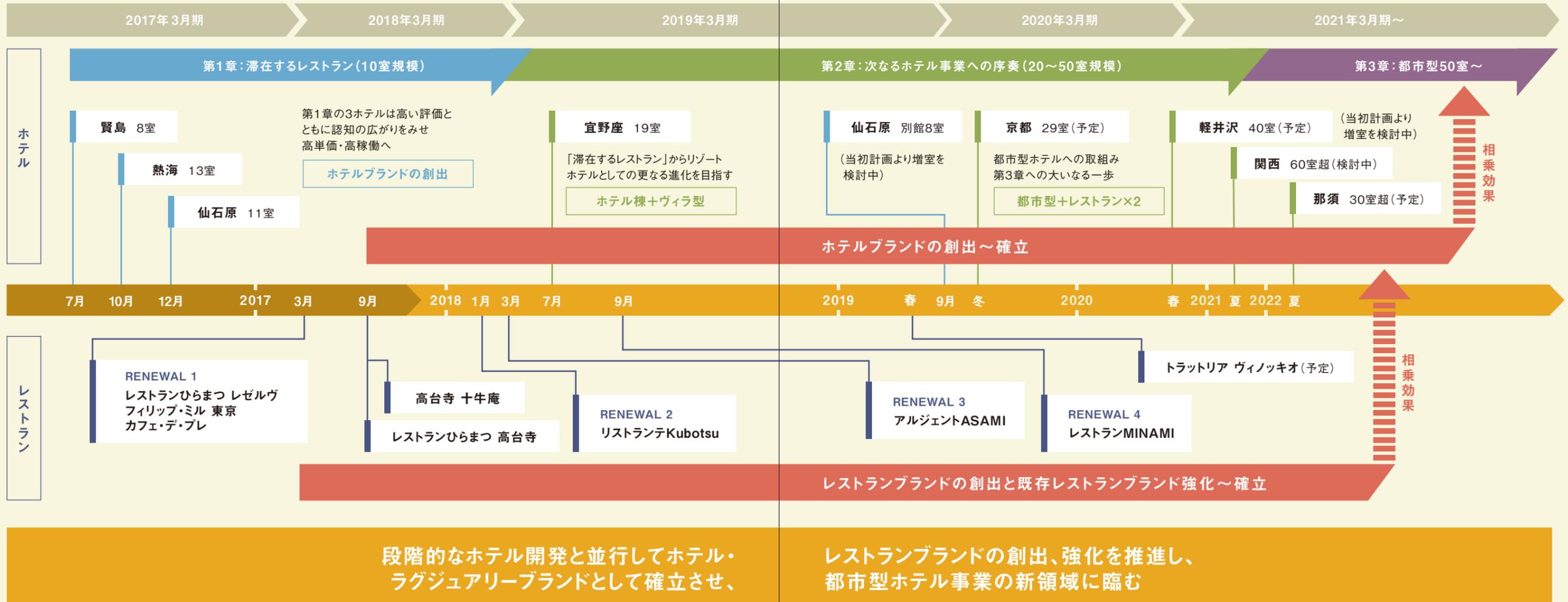


ブランド	1ホテル当り 客室数	付帯する料飲設備 (レストラン分類)	出店地	平均 客室面積	1泊2名利用時 の料金
THE HIRAMATSU HOTELS & RESORTS	～50室	グラン・メゾン	国内外リゾート地 主要都市	60㎡超	約14万円 (夕食込)
ホテル ぶれざんす ひらまつ (仮称)	51室～	ブラスリー トラットリア	国内外リゾート地 主要都市	40㎡	約6万円 (朝食のみ込)
(開発検討中)	51室～	カフェ ブラスリー	主要都市	25㎡	約3万円 (朝食のみ込)

今後の展望－出店戦略

今後のホテル、レストランの出店戦略

～段階的なホテル開発とホテル・レストランブランドの創出～
確立に向けた取り組み



店舗のご紹介

東京



[西麻布・フランス料理]
レストランひらまつ レゼルヴ
TEL. 03-5766-6880



[六本木・フランス料理]
オーベルジュ・ド・リル
トーキョー
TEL. 03-5785-8880



[広尾・カフェ]
カフェ・デ・プレ
TEL. 03-3448-0039



[六本木・フランス料理]
ブラスリー ポール・ボキューズ
ミュゼ (国立新美術館カフェ併設)
TEL. 03-5770-8161



[六本木・フランス料理]
フィリップ・ミル 東京
TEL. 03-5413-3282



[銀座・イタリア料理]
アルジェントASAMI
TEL. 03-5524-1270



[銀座・フランス料理]
ブラスリー ポール・ボキューズ
銀座
TEL. 03-5159-0321



[代官山・イタリア料理]
レストランテASO
TEL. 03-3770-3690



[代官山・カフェ]
カフェ・ミケランジェロ
TEL. 03-3770-9517



[代官山・フランス料理]
メゾン ポール・ボキューズ
TEL. 03-5458-6324



[二子玉川・イタリア料理]
代官山ASO チェレステ
二子玉川店
TEL. 03-5797-3380



[丸の内・フランス料理]
サンス・エ・サヴール
TEL. 03-5220-2701



[丸の内・フランス料理]
ブラスリー ポール・ボキューズ
大丸東京
TEL. 03-5218-2211



[日本橋・イタリア料理]
代官山ASO チェレステ
日本橋店
TEL. 03-3243-1820

北海道



[札幌・フランス料理]
オーベルジュ・ド・リル
サッポロ
TEL. 011-632-7810



[札幌・フランス料理]
レストランMINAMI
TEL. 011-252-3471

神奈川



[仙石原・ホテル]
ザ・ひらまつ ホテルズ&リゾート
仙石原
TEL. 0460-83-8981

静岡



[熱海・ホテル]
ザ・ひらまつ ホテルズ&リゾート
熱海
TEL. 0557-52-3301

石川



[金沢・フランス料理]
ジャルダン
ポール・ボキューズ
TEL. 076-261-1161



[金沢・フランス料理]
カフェ&ブラスリー
ポール・ボキューズ
TEL. 076-261-1162

愛知



[名古屋・フランス料理]
オーベルジュ・ド・リル
ナゴヤ
TEL. 052-527-8880

奈良



[桜井・ホテル]
オーベルジュ・ド・ぶれざんす
桜井
TEL. 0744-49-0880



[春日野・イタリア料理]
レストランテ
オルケストラータ
TEL. 0742-20-7321

京都



[高台寺・料亭]
高台寺 十牛庵
Tel. 075-533-6060



[高台寺・フランス料理]
レストランひらまつ 高台寺
TEL. 075-533-6063

三重



[賢島・ホテル]
ザ・ひらまつ ホテルズ&リゾート
賢島
TEL. 0599-65-7001

大阪



[中之島・フランス料理]
ラ・フェット ひらまつ
TEL. 06-6233-1139



[西梅田・イタリア料理]
レストランテ ル・ミディ
ひらまつ
TEL. 06-4797-7681

福岡



[博多・フランス料理]
レストランひらまつ 博多
TEL. 092-263-6231



[天神・イタリア料理]
レストランテKubotsu
TEL. 092-724-0600



[博多・フランス料理]
ブラスリーポール・ボキューズ
博多
TEL. 092-413-5110

沖縄



[宜野座・ホテル]
ザ・ひらまつ ホテルズ&リゾート
宜野座
TEL. 098-968-5600

フランス・パリ



[16区・フランス料理]
レストランひらまつ パリ
TEL. 01 56 81 08 80

www.hiramatsu.co.jp

ホテル事業は「滞在するレストラン」から次なるステップへ



沖縄・宜野座

2018年7月14日オープン
THE HIRAMATSU HOTELS & RESORTS 宜野座

沖縄本島の中央部・東海岸に位置し、コバルトブルーの海から亜熱帯グリーンまで、両方を味わえる魅力が詰まった宜野座村。水平線から昇る朝日が美しい東海岸ならではのロケーションに、ひらまつ初の美食リゾートが誕生しました。海を眺めながら食事が楽しめる3つのダイニングを備えたレストランでは、全国から仕入れる厳選した食材のみを使用し洗練された軽やかなフランス料理をお楽しみいただけます。ご連泊のお客様にはイタリア料理や和朝食をご用意し、ご滞在に彩りをそえております。美しい海に面した約7,000坪の広大な敷地に19室の客室。いずれの客室も海を臨むオーシャンビュー、テラスにジャグジーを備えるなど贅沢な時間をおたのしみください。

THE HIRAMATSU HOTELS & RESORTS 宜野座
沖縄県国頭郡宜野座村字松田1425番 TEL. 098-968-5600



当期中にブランド力強化のためにレストランをリブランド

札幌・駅前通

2018年9月13日オープン
レストランMINAMI

肥沃な大地に恵まれ、美味の宝庫とも言われる北海道の素晴らしい食材を自らの手で“美味しい料理”に昇華させたい、そんな想いが詰まった南の料理は、食材そのものの旨みを極限まで際立たせたフランス料理。北海道の食材にこだわり、自ら足を運び選んだ旬の美味しさを“料理”という芸術でお届けいたします。

レストランMINAMI

北海道札幌市中央区北2条西4-1 赤れんがテラス4階
TEL. 011-252-3471



最新の情報を
メールマガジンにてご案内

ひらまつ各店のプロモーションやイベントの情報が満載のメールマガジンを配信しております。各店で開催するプロモーションやイベントのお知らせはもちろんのこと、季節ごとに変わる新メニューなどの情報をいち早くお届けしております。ぜひご登録ください。

※株主様のご優待の一部対象外となる特別イベントやプランがございます。

<https://www.hiramatsu.co.jp/mailmember/>



必要事項を入力の上「次へ」を押してください。
確認画面で「登録」を押していただくと登録完了です。

株主様に向けた 取り組み



当社は、株主の皆様からのご支援にお応えするとともに、株主の皆様と共に成長し歩んでいきたいと考えております。「株主様 = お客様」ととらえ、より多くの株主の皆様を特別なお客様としてお迎えし、当社の魅力をお伝えすると共に、事業内容へのご理解を一層深めて

いただくため、株主の皆様に対して特別なお優待をご用意させていただいております。ぜひレストラン・料亭やホテルのご利用を通じ、心豊かなひとときをお過ごしください。



1 レストラン・料亭、ホテルにおける ご飲食代、ご宿泊代の割引



10%割引

1単元(100株)～
5単元(500株)未満保有

20%割引

5単元(500株)以上保有

一皿に自らを表現し続ける料理人たち。その一人ひとりが、レストランや料亭、ホテルといった様々なステージで個性を磨きながら、お互いを支え、共鳴し、成長を続けています。株主様におかれましては、この料理人たちの飛躍する姿を見守っていただくとともに、ぜひ彼らが

作る最高の一皿を、ひらまつのおもてなしとともにご堪能ください。当社にとって最重要顧客であります株主様には、最大のご優待をもってお迎えのうえ、株主様である喜びを感じていただき、さらには実りあるひとときをお約束いたします。

・保有株数に応じたご優待カードを発行いたします。・対象期間中であれば、何度でもご利用いただけます。・他の特典・サービス等との併用はできません。・株主様ご本人がご同伴の上、ご優待カードをご提示いただいた場合に限り割引いたします。・パーティ(20名様以上でのご利用)ではご利用いただけません。・一部対象外の店舗がございます。・詳細につきましては、「株主様ご優待制度ガイドブック」をご覧ください。





2 株主様限定のご優待フェア開催

「株主様フェア」は、株主様のみがご参加いただける特別なお食事会です。1単元(100株)以上保有の株主様および同僚のお客様を、特別価格にてご招待しております。

「株主様フェア」では、株主様との貴重なコミュニケーションの場として当社グループの役員が参加し、最新のトピックスを直接お伝えしております。また、株主様同士の懇親の場としてもお役立ていただければ幸いです。このたび、株主様からのリクエストにお応えし、1日限りのイベント形式に加え、プレミアムランチの新設や土日祝日やランチタイム開催の増設をいたしました。レストランだけでなくホテルにおいても同様にフェアを実施し、株主の皆様へ心豊かなひとときを提供してまいります。開催日程・内容につきましては、「株主様ご優待制度ガイドブック」をご覧ください。

3 ご婚礼におけるご飲食代の割引

1単元(100株)以上保有の株主様を対象として、当社レストランにて株主様ご本人がご披露宴を行う場合、ご婚礼ご飲食代の10%を割引いたします。

今では、レストランでの結婚式は当たり前になりましたが、まだレストランウエディングという言葉さえなかった時代にスタートしたひらまつウエディングは、2万組以上の実績を誇ります。心からのおめでとうの気持ちを料理にのせて、専任のコンシェルジュが一組一組に寄り添ったご結婚式をご提案いたします。当社では、人生の大切な節目の日までの道のりを一緒に過ごし、ご結婚後も永遠のお付き合いをもって、幸せへの架け橋のお手伝いをしたいと考えております。

ひらまつウエディング公式ホームページ

<http://www.hiramatsuwedding.jp>



4 通信販売「ひらまつオンライン」におけるワイン代の割引

当社グループ独自のルートにより買い付けを行っている蔵出しのワインを販売しております。1単元(100株)以上保有の株主様を対象として、保有株数に関わりなくワイン代の20%を割引いたします。

フランス各地のワイナリーを訪れ、生産者との対話を大切に、当社が直輸入したワインの数々をお楽しみください。ヨーロッパ食文化の重要な担い手であるワイン。ヨーロッパ文化をより一層身近なものとしてお楽しみいただければと考えております。レストランで楽しむワイン、ご自宅で味わうワイン、大切な方への贈り物にも、ソムリエが選び抜いた高品質のワインを、自信を持ってお届けいたします。

詳しいご購入方法は、ひらまつオンラインの公式ホームページをご参照ください。

<http://www.hiramatsu-online.jp>

5 お食事券の割引販売

全国の当社レストランでご利用いただける共通食事券をはじめ、各店オリジナルのお食事券をご用意しております。レストラン・料亭におけるご飲食の割引同様、保有株式数に応じてご優待価格にて販売しております。

母の日や父の日、クリスマスや新年のギフト、ご結婚やお誕生日のお祝いなど、安心かつ美味しい時間の贈り物として、ご好評をいただいております。全国共通券では、ランチ券、ディナー券、ワイン券を販売しており、ご予算等に合わせお選びいただけます。受け取った方が「お店を選ぶ楽しさ」も兼ね備えた共通食事券は、遠く離れているご両親やご友人など大切な方へ「モノを贈る」だけではなく、「美味しい料理に出会う」嬉しさも一緒にお届けいたします。



詳しいご購入方法は、ひらまつの公式ホームページをご参照ください。

<https://www.hiramatsu.co.jp/ticket/>

業績ハイライト

連結財務諸表等

連結貸借対照表(要旨)

(単位:千円)

科目	前期 2018年3月31日 現在	当第2四半期 2018年9月30日 現在
資産の部		
流動資産	11,717,757	8,677,710
現金及び預金	9,408,642	6,402,143
固定資産	11,157,351	12,318,666
有形固定資産	9,160,867	10,387,297
無形固定資産	36,768	35,699
投資その他の資産	1,959,714	1,895,669
資産合計	22,875,108	20,996,377
負債の部		
流動負債	5,538,880	6,148,650
固定負債	6,669,263	5,424,226
負債合計	12,208,143	11,572,877
純資産の部		
株主資本	10,543,128	9,248,636
資本金	1,213,540	1,213,540
資本剰余金	2,408,920	2,408,920
利益剰余金	8,711,828	8,417,303
自己株式	△1,791,161	△2,791,128
為替換算調整勘定	83,354	104,894
新株予約権	40,482	69,968
純資産合計	10,666,965	9,423,499
負債純資産合計	22,875,108	20,996,377
ROA	7.1%	1.5%(※)
ROE	10.0%	△1.7%(※)

※第2四半期までの実績を記載

連結損益計算書(要旨)

(単位:千円)

科目	前第2四半期 2017年4月1日から 2017年9月30日まで	当第2四半期 2018年4月1日から 2018年9月30日まで
売上高	5,816,068	5,465,074
売上原価	2,278,723	2,320,542
売上総利益	3,537,344	3,144,532
販売費及び一般管理費	2,632,543	2,829,594
営業利益	904,801	314,937
営業外収益	28,876	29,403
営業外費用	24,530	14,315
経常利益	909,147	330,025
特別利益	6,419	-
特別損失(店舗閉鎖損失)	-	417,566
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	915,567	△87,541
法人税等合計	294,861	71,940
親会社株主に帰属する四半期 純利益又は親会社株主に帰属 する四半期純損失(△)	620,706	△159,481

POINT

経営成績のポイント

ホテル事業において、既存店が安定的に推移したことに加え、新店効果により増収となりましたが、レストラン事業において、婚礼市場の縮小とニーズ変化による影響や、地震、台風、豪雨、記録的な酷暑等による集客数の減少、社会環境の変化に伴う人材流出、「働き方改革」による定休日導入などにより、売上が前年を下回ったことが響き、前年同期と比べ減収となりました。利益面においては、減収による影響に加え、天候不順に伴う原材料費の高騰、ホテル事業推進に伴う新規出店コストの増加、店舗閉鎖に伴う特別損失の発生などにより、昨年同期と比べ減益となりました。

財政状態のポイント

総資産は前期末に比べ1,878百万円減少し、20,996百万円となりました。これは主に、現金及び預金が3,006百万円減少した一方、有形固定資産が1,226百万円増加したことによるものです。負債合計は前期末に比べ635百万円減少し、11,572百万円となりました。これは主に、有利子負債が851百万円減少した一方、資産除去債務が112百万円増加したことによるものです。純資産は前期末に比べ1,243百万円減少し、9,423百万円となりました。これは主に、利益剰余金が294百万円減少したこと、および、自己株式が999百万円増加したことによるものです。

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:千円)

科目	前第2四半期 2017年4月1日から 2017年9月30日まで	当第2四半期 2018年4月1日から 2018年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,468,786	384,883
投資活動によるキャッシュ・フロー	△437,428	△1,403,373
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,716,442	△1,987,352
現金及び現金同等物の当期末残高	11,993,154	6,402,143

POINT

キャッシュ・フロー状況のポイント

営業活動により獲得した資金は384百万円となりました。これは、主に非支出費用項目である店舗閉鎖損失と減価償却費がそれぞれ417百万円、346百万円となった一方で、法人税等の支払額が204百万円となったことによるものです。投資活動により支出した資金は、1,403百万円となりました。これは主に、新店への投資による支出が1,377百万円となったことによるものです。財務活動により支出した資金は、1,987百万円となりました。これは主に、長期借入れによる収入が1,000百万円となった一方で、有利子負債の返済による支出が1,851百万円、自己株式の取得による支出が999百万円となったことによるものです。

配当金について

(単位:円)

	2018年3月期 (36期)実績	2019年3月期 (37期)配当金額
中間配当金	7.00	0.00
期末配当金	3.00	0.00(予定)
一株当たり配当金	10.00	0.00(予定)
配当性向	39.3%	-%

配当方針について

当社グループは、株主の皆様への利益還元を経営課題の一つとして位置付けており、今後のレストラン・ホテル事業推進の為の設備投資、及び企業体質強化のための内部留保を勘案したキャッシュ・フロー重視の経営を目指しつつ、業績に裏付けられた成果の配分として、配当性向30%を目標とした積極的な配当を基本方針としております。当第2四半期連結会計期間におきましては、退店に伴う店舗閉鎖損失を特別損失として計上したことにより、四半期純損失となったため、現在の事業環境や業績を勘案し慎重に検討した結果、誠に遺憾ながら中間配当を見送らせて頂くことといたしました。株主の皆様には誠に申し訳ございませんが、ご理解賜りたくお願い申し上げます。なお、通期の最終利益は黒字を想定しており、期末配当につきましては、最終的な業績の動向を踏まえ決定させていただきます。株主の皆様におかれましては、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

業績ハイライト

株式の状況

発行可能株式総数 180,000,000株
 発行済株式の総数 48,604,200株
 株主数 25,059名

大株主

株主名	所有株数(株)	議決権比率(%)
平松 博利	4,906,000	11.36
エヌ・ティ・ティ都市開発株式会社	1,500,000	3.47
ひらまつ社員持株会	1,407,500	3.26
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,386,900	3.21
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,136,600	2.63
平松 慶子	742,600	1.72
中川 一	724,700	1.68
株式会社三井住友銀行	600,000	1.39
株式会社ヨックモックホールディングス	600,000	1.39
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	528,100	1.22

(注) 1. 当社は自己株式5,430,239株を保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
 2. 議決権比率は自己株式を控除して計算しております。

会社概要 (2018年9月30日現在)

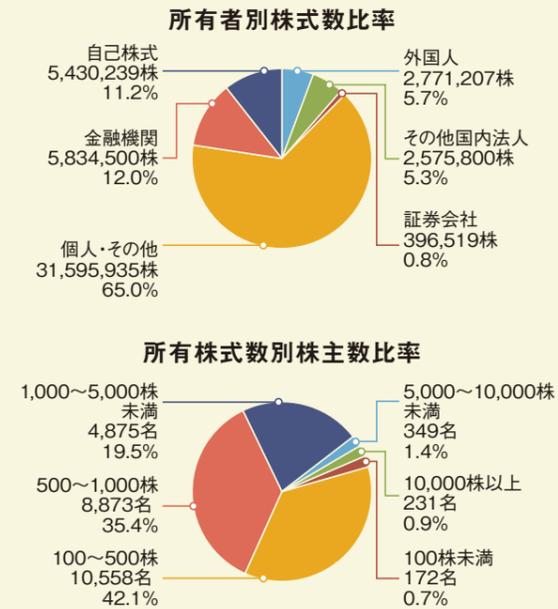
商号 株式会社ひらまつ(Hiramatsu Inc.)
 (証券コード 2764 東証1部)
 本社所在地 〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿4-17-3
 創業年月日 1982年4月8日
 資本金 1,213,540,054円

従業員数 674名
 店舗数 東京都 18 大阪府 2 バリ 1
 福岡県 3 奈良県 2
 北海道 2 三重県 1
 愛知県 2 静岡県 1
 石川県 2 京都府 2
 神奈川県 1 沖縄県 1

役員 (2018年9月30日現在)

代表取締役社長 陣内 孝也	取締役 熊谷 信太郎	執行役員 植杉 かおり	執行役員 砂山 さおり
代表取締役副社長 服部 亮人	取締役 永露 英郎	執行役員 大沢 祐子	執行役員 田栗 諭
取締役 中谷 一則	取締役 額賀 古太郎	執行役員 大嶋 浩一	執行役員 仲野 真理子
	監査役 鈴木 保夫	執行役員 重川 龍子	執行役員 平松 慶子
	監査役(非常勤) 江頭 啓輔	執行役員 楠 優	執行役員 吉越 謙二郎
	監査役(非常勤) 唐澤 洋		

所有者・所有株式数別株式分布状況



株主メモ

決算期日 毎年3月31日
 定時株主総会 毎年6月
 上記基準日 毎年3月31日
 配当金支払株主確定日 期末配当金 3月31日
 中間配当金 9月30日
 公告掲載場所 <https://www.hiramatsu.co.jp/ir/>
 株主名簿管理人 〒100-8233 東京都千代田区丸の内1-4-1
 三井住友信託銀行株式会社
 郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉2-8-4
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
 (電話照会先) 電話 0120-782-031(フリーダイヤル)
 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国各支店にて行っております。
 (お知らせ) 各種手続用紙のご請求は、下記株主名簿管理人三井住友信託銀行のホームページをご利用下さい。
 ホームページ <http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

株式に関する「マイナンバー制度」のご案内

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係のお手続きが必要となります。
 このため、株主様から、お取引の証券会社等へマイナンバーをお届出いただく必要がございます。

株式関係業務におけるマイナンバーの利用

法令に定められたとおり、支払調書には株主様のマイナンバーを記載し、税務署へ提出いたします。

主な支払調書

※ 配当金に関する支払調書
 ※ 単元未満株式の買取請求など株式の譲渡取引に関する支払調書

マイナンバーのお届出に関するお問合せ先

証券口座にて株式を管理されている株主様
 お取引の証券会社までお問合せください。

証券会社とのお取引がない株主様
 下記フリーダイヤルまでお問合せください。
 三井住友信託銀行 証券代行部
 フリーダイヤル 0120-782-031

マイナンバーの利用範囲には株式の税務関係手続きも含まれます。株主様はお取引の証券会社等へマイナンバーをお届出ください。